

ZW3D 2013 日本語版をリリース

--- 3D デザインをより効率的かつ快適に

2013年7月8日—建築と機械業界にCAD/CAMソリューションを提供するトップサプライヤーのZWSOFTは、本日ZW3D 2013の日本語版をリリースしました。ZWSOFT最新のCAD/CAMソフトウェアとして、ZW3D 2013はより効率的かつ快適な設計フローを提供し、すべての金型設計やCNC加工のニーズに対応いたします。

“ZW3D 2013は、デザイナー、エンジニア、建築専門家のために、デザインワークフローを合理化することを目的にしています。改善されたCAD機能やCAMマネージャ、および簡易化された3D金型設計機能などにより、設計効率を向上し、開発サイクルをも短縮できます。”とZW3D海外事業部の林さんがコメント。

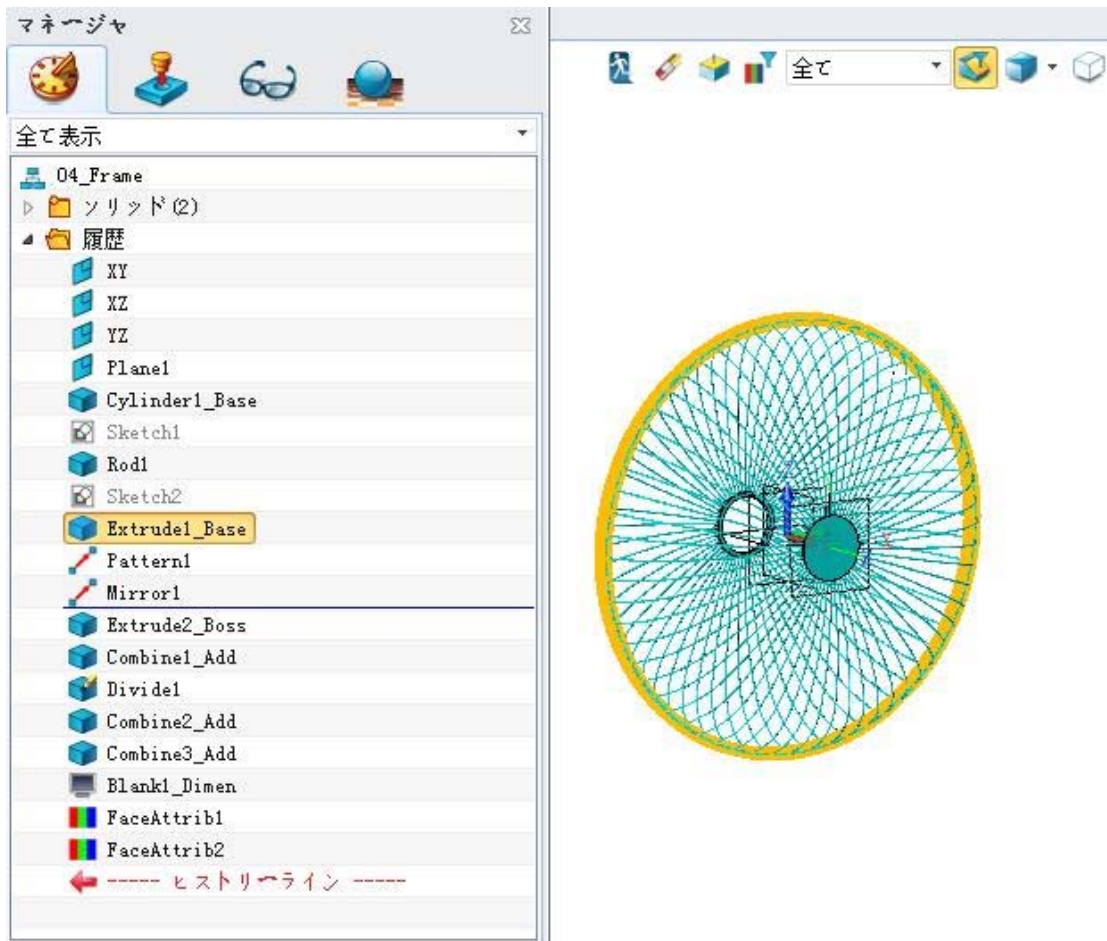
CAD デザインの効率を更に向上

ZW3D 2013はより効率的かつ快適な設計フローを提供するために、様々な新機能を搭載しました。

スマート拘束 (Smart Constraint) : 設計者は複数のオブジェクトに制約を作成すると、ZW3D 2013が自動的に制約オプションを生成します。

拘束検出 (Constraint Detection) : 簡単なクリック操作で、拘束の矛盾を検出し、解決することができます。

ヒストリマネージャー (History Manager) : 新しく追加された“ドラッグ&ドロップ”機能を用いて、モデルデザインの編集及び修正を効率化。

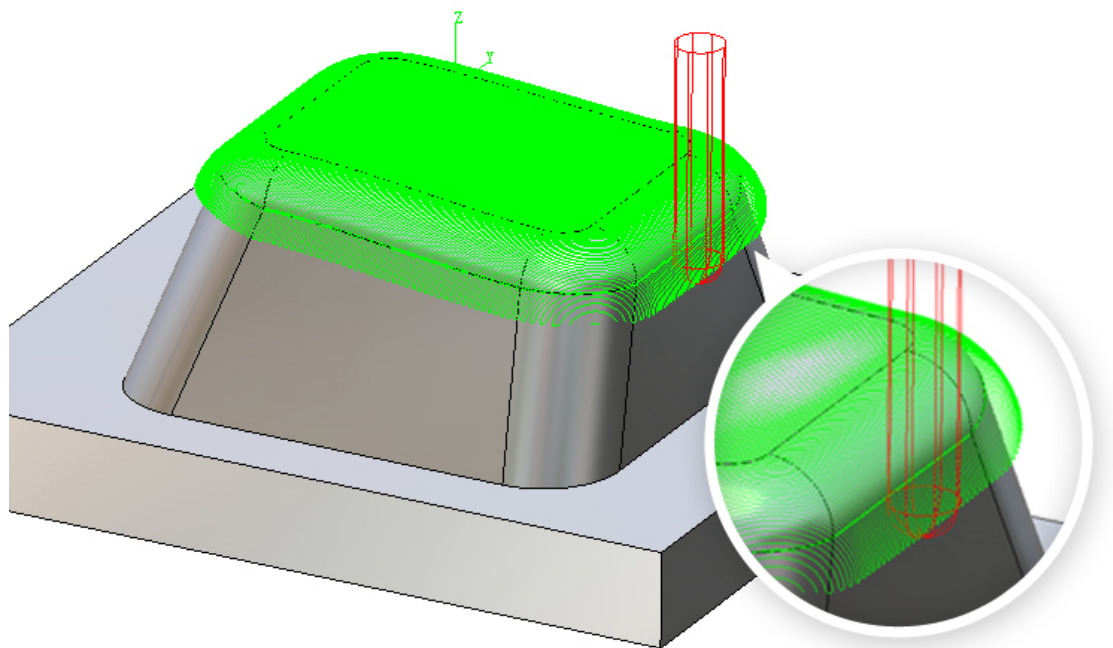


ドラック&ドロップ機能

簡易化した CNC 加工ワークフロー

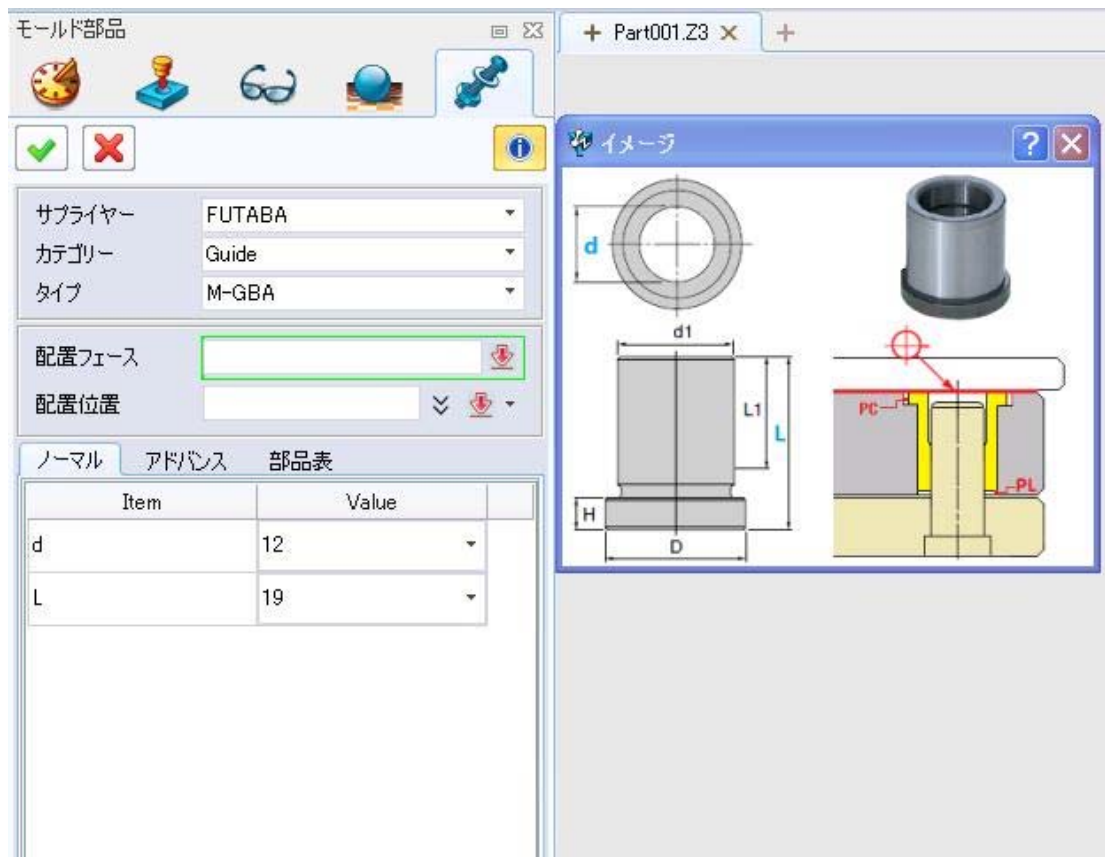
ZW3D の CAM モジュールは機械加工をより簡単かつ安全に構築し、ワークフローを合理化することができます。2013 版では CAM マネージャーの再開発を行い、デザイナーがワールド機能を利用して、ジオメトリの操作、及び出力等すべての項目を簡単に管理することを可能にしました。

新しい加工範囲は接線連続、シルエット、表面曲線を含む加工ツールパスを提供します。拡張された加工範囲はパーツ表面の最大切削角度を確保し、加工精度や品質を向上させることができます。



改善された 3D 金型設計の効率

ZW3D 2013 に搭載した、カスタマイズ可能な標準パーツライブラリは、デザイナーが頻繁に利用する部品やモールドベースを保存することができます。再利用時に、直接に挿入することで、設計時間を節約しながら開発サイクルも短縮できます。



ZW3D 2013 ダウンロードサイト :

<http://www.zwsoft.com/jp/products/zw3d.html>

ZW3D CAD/CAM について

ZW3D は、使いやすい単一のコラボレーション環境で、エンジニアにデザインコンセプトから完成品まで導く、3D モデリング、金型設計、機械加工のための、費用対効果の高い CAD/CAM ソフトウェアです。

ZW3D 日本国内販売元について

株式会社 実践マシンウェア

所在地 : 東京都千代田区九段南 2-3-21 みづまんビル 8F

TEL: 03-5215-6801

toiawase@zissen-mw.jp